

## 朝来市総合計画審議会 第4回 会議録

- 開催日時 日時 令和7年5月21日(水) 13:00～16:45
- 開催場所 朝来市役所4階 401・402・403会議室
- 出席者の氏名

	出席者	欠席者
委員	草郷孝好	西村順二
	岡田絵美	中西光彦
	絹巻泉	
	中島英樹	
	西垣佳生	
	小島公明	
	中島しのぶ	
	篠原佳也	
	羽瀧真奈	
	下口光子	
	吉原剛史	
	藤原真紀	
	村上和男	
	篠岡昌代	
	山下太一	
事務局 (企画総務部 総合政策課)	企画総務部次長 世木敬史	
	課長兼政策係長 和田幸司	
	課長補佐兼創生企画係長 藤本晋也	
	上席主査 小山亮介	
	主事 岡坂拓実	

- 傍聴者 なし
- 会議
- 1 開会

定刻になりましたので、第4回朝来市総合計画審議会を開催します。

## 2 あいさつ

### 草郷会長

皆様、こんにちは。

一気に暑さが増してまいりましたが、ご体調はいかがでしょう。本日も、前回に引き続きこれまでの中でも特に重要な会議と位置付け、施策の検討を進めてまいります。

限られた時間ではありますが、皆様の率直なお考えやご意見を遠慮なくお寄せいただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

## 3 審議

### (1) 改訂版第1章及び第2章の内容について <資料1>

第3次朝来市総合計画改訂版（第1章～第2章）（たたき台）について説明。4グループに分かれて質疑応答を行った。

班	審議内容
A班	<p>■「子ども・若者」の捉え方について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「子ども・若者」とあるが、どのくらいの世代を想定されているか。</li><li>→概念としては生まれてから30・40代までで、若者は広義的には20～30代と支援が必要な40代。子どもは18歳未満という定義もあるので、イメージとして広く捉えてもらいたい。</li><li>・ここでいう「子ども・若者」はどのような世代を指しているのか書いた方がいかもしれない。ただ、施策によって扱う世代が違うので書いてしまうと難しいのでは？</li><li>→概念としては広い世代で捉えつつ、各施策ではそれぞれフォーカスして考える必要があるかと思う。</li><li>・図中に「子ども・大人」とあるが、施策によっては「若者」と記載している箇所もある。大人と子ども、若者はオーバーラップする部分もあるし、書き分けが難しいのかもしれない。</li><li>→→注釈などでの記載を検討する。</li><li>・若い世代、若者、子ども、など施策によって書き方がそれぞれだったりするので、言葉の統一が必要かも。</li></ul> <p>■概念図について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・概念図にこれまでの全ての発言がまとまっていて、すごい。</li><li>→いただいた意見は全て入れたいと思い盛り込んだ。ごちゃごちゃしてしまったかと思っていたが、そうやっていただけ嬉しい。</li></ul> <p>■「③若者ととも描く まちの未来」について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・個人的には「③若者ととも描く まちの未来」の内容はわかりやすいと思った。</li><li>→1章の内容としてはマイナーチェンジになっているが、若者の視点は今回の肝なので力を入れて変えている。</li></ul>
B班	<p>■すべての施策について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「すべての施策」の表記について、高齢者施策も対象としているのか。</li></ul>

	<p>高齢者が疑問を感じる可能性もあるので、「施策全般について」と修正してはどうか。</p> <p><b>■「子ども・若者」の捉え方について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回とくに着目している「若者」について、20代・30代くらいが対象のイメージだが、それであっているのか。具体的な年齢が記載しているとイメージが正しく伝わってよい。</li> </ul>
C班	<p><b>■全体について</b></p> <p>書き振りについて変更・修正意見が出た。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「幸せ」がキーワードだが、漢字・ひらがなの表記ブレが気になる。</li> </ul> <p>→「幸せ」に統一する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害、障がい→「障がい」に統一する。</li> <li>・若年人口、若年層人口、若い世代の表記ブレも修正が必要でどのくらいの年代を指すのか定義があった方がよい。</li> </ul> <p>→「若年人口」に統一する。若年人口が何歳～何歳を指すのか語句の定義を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表記については第1章・第2章、各施策でも揃える。</li> <li>・( ) 括弧内に「。」を入れないほうがよい。</li> <li>・文末表現をルール化したほうがよい。</li> </ul> <p><b>■1 改定の趣旨</b></p> <p>書き振りについて変更・修正意見が出た。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「このような状況の中、朝来市を将来の世代に引き継ぐために、朝来市では、」は朝来市が2回出てくるのでどちらかを省く。</li> <li>・「朝来市でも」→「朝来市においても」</li> <li>・「第3次朝来市総合計画（「第3次総合計画」という。）でも、」→「第3次朝来市総合計画（「第3次総合計画」という）においても」に変更。</li> <li>・「朝来市民の幸福度：Asago Well-being Indicator」→「朝来市民の幸福度（Asago Well-being Indicator）」</li> <li>・「～を強化します」：同じ文末表現が2回続くのでどちらかを変更する。</li> </ul>
D班	<p><b>■「③若者ととも描く まちの未来」について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この文が変わった大きな考え方の違いは？どちらも若者に焦点を当てている。</li> </ul> <p>→若者が将来世代にまちを引き継いでいくために持続可能な発展につなげていく。若者の視点を取り入れる政策を進めるにあたってすべての政策に若者の視点をいれていこうという考え方。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容を変えたというよりは書きぶりを変えたという認識だと思っている。</li> <li>・若者が「住みたい」「住み続けたい」というまちは他の世代が住みたいまちになるのか。あまりにも若者を重視しすぎて、若者には便利だけど、他の世代には住みにくいまちにはならないか。求めているものが世代に寄って違う。</li> <li>・改訂版の方の表現が柔らかくていいと思う。</li> </ul>

(2) 23 施策の基本計画たたき台についての意見交換 <資料2>

基本計画たたき台（23 施策分）について対話を行う。

### ①全体の進め方・流れの説明

グループ対話の全体の進め方、流れについて説明を行った。

### ②4班に分かれてグループ討議

各グループ6施策の基本計画たたき台について各担当課より説明があったのち、グループで対話を行う。

### ③全体発表

各グループから対話の内容について発表を行った。対話の内容は、別紙の通り。

### ④総括

#### 草郷会長

皆様、本日はありがとうございました。

事前のご準備に加え、30分延長という長時間の審議にも快くご協力いただき、心より感謝申し上げます。

今回は15の課にわたる内容を短時間でご審議いただきましたが、どのグループからも「朝来市ではこうだよね」「あそこでこんな取り組みがあるよね」といった、現場の知見を持ち寄っていただき、大変充実した意見交換となりました。皆様からの持ち寄りこそが、この場の財産だと改めて感じております。

また、市の職員の皆さんからも、「幸せが循環するまち」という方向性や、若者への視点といった大切な観点が示され、施策をどう具体的につないでいくかという点でも大きなヒントをいただきました。「ここまで達成する」ということを掲げていくので、数値目標の確認は重い作業だと感じています。

本日皆様からいただいたご提案は、今後の議論を力強く支えるものです。ご多忙の中とは存じますが、次回は6月23日にお集まりいただき、さらに知恵を出し合っていただければ幸いです。本日は本当にありがとうございました。

## 5 その他

次回の会議開催日程を連絡。

- ・第5回朝来市総合計画審議会 令和7年6月23日（月）

## 6 閉会

### 事務局

帰宅後に伝え忘れなどございましたら、今週中に連絡いただけますと幸いです。

それでは、以上をもちまして、本日の総合計画審議会を閉会とさせていただきます。本日はありがとうございました。